

平成30年死亡災害事例

広島労働局

番号	災害発生月	管轄署	業種	事故の型	起因物	性別	年齢	経験期間	被災時の作業内容	死亡災害の概要
1	2月	三次	建設業	おぼれ	建築物、構築物	男性	30歳代	9年	取り付けた型枠の目詰め作業	ダムの利水放流設備点検用ゲート設置工事のため、潜水したところ放流管に流れ込む水に流された。
2	3月	広島中央	製造業(派遣業)	はさまれ、巻き込まれ	射出成型機	男性	30歳代	8年	モーター取り外し作業	射出成型機のモーター取外し作業中、機械下部の点検口で、機械のプーリー一部と最下部オイルパンに挟まれた。
3	3月	福山	道路貨物運送業	交通事故(道路)	トラック	男性	50歳台	20年	トラックの運行	事故により高速道路上に停車していたトラックに追突した。
4	3月	福山	産業廃棄物処理業	有害物等との接触(酸欠)	異常環境等	男性	30歳代	30ヶ月	ドラム破碎機の点検・整備	ドラム破碎機の修理のため、上部からホッパー内に立ち入り、倒れた。ホッパー内は破碎時の薬液への引火防止のため、窒素ガスが注入され酸素欠乏状態となっていた。
5	4月	福山	製造業	有害物等との接触(酸欠)	異常環境等	男性	20歳代	3年	設備修繕作業に伴う検収	コークス乾式消火設備の調整作業後、片付け作業でダクト側面のマンホールよりダクト内に立ち入り、倒れた。ダクト内に消火用の窒素ガスが充満し酸素欠乏状態となっていた。
6	4月	広島中央	ビルメンテナンス業	墜落、転落	足場	男性	40歳台	6年	錆取り作業	店舗屋上のダクトスペース外壁のガラの錆取り作業中、被災者が作業から戻ってこないため、探索を開始したところ、約25m下の地下1階のダクトの上に倒れている被災者が発見された。
7	5月	広島中央	建築工事業	墜落、転落	屋根	男性	50歳台	30年	ブルーシートがけ	平屋民家の屋根葺き替え工事において、雨漏り防止のため、被災者が屋根にブルーシートをかけていたところ、バランスを崩し、軒先から約5m下の地面に墜落し、死亡した。
8	5月	広島中央	建築工事業	墜落、転落	その他の仮設物	男性	30歳代	15年	天井部へのワイヤ取付作業	地下2階の天井部にワイヤ固定吊具などを取り付ける作業中、単管を固定していたクランプ1個が外れた為、単管が横に倒れ、被災者は単管から約4.5m下に墜落した。
9	5月	広島中央	道路貨物運送業	交通事故(道路)	トラック	男性	40歳台	20年	生コンの運搬中	ミキサー車を運転中、橋の欄干を突き破って川に転落した。
10	6月	尾道	製造業	激突され	金属材料	男性	60歳代	6年	支柱の撤去作業	自社敷地内において、木製の柱(高さ約3メートル)に、ボルト(上下2か所)及び、結束バンドで固定していた、金属製ポール(高さ12メートル、直径5センチメートル)を撤去中、上部のボルトを支点到ポールの先端が倒れ、激突した。
11	6月	三原	製造業	激突され	クレーン	男性	20歳代	3年	荷の移動	工場内でクレーンを使用しコンクリートブロック(高さ約2m、幅約1.3m、重さ約1.6t)を反転(立て置きから横置き)する作業中、当該コンクリートブロックが転倒して下敷きになった。